

## ④ 古市古墳群 南コース (約 8.4 km)

藤井寺市観光ボランティアの会

「古市駅」をスタート。鉄製の武器や国際色豊かな副葬品を納めた古墳など 16 基を巡ります。平坦なコースで、峰塚公園、LIC はびきのや羽曳野市役所広場ではゆっくり休憩ができます。ゴールは「古市駅」です。

③ コンビニ



④ フードショップ



記号 推：世界文化遺産登録推薦書原案（2017. 3）、 距離：スタートからの延距離（施設内を除く）、 トイレ

①	<b>古市駅</b>  近鉄南大阪線	近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」との間急行で16分。「橿原神宮前駅」との間は時間帯、乗り換えによって異なりますが21分～34分。構内に売店があります。	
② 1. 2km	<b>春日山田皇女陵古墳</b> かすがやまだこうじょりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 85m		現在は一辺40m程の石垣で囲まれています。復元すると、築造時は前方後円墳で、時期は6世紀初め頃と考えられています。室町時代に畠山氏の居城である高屋城が整備され、その時に墳丘が削られ、濠が埋め立てられました。
③ 1. 7km	<b>安閑天皇陵古墳</b> あんかんてんのうりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 122m		高屋丘陵の北端に築かれており、室町時代に畠山氏の居城・高屋城として利用された際に墳丘が大きく改変されました。江戸時代に発見されたササン朝のペルシャ製ガラス碗などから、6世紀前半の築造と考えられています。
④ 2. 5km	<b>白鳥陵古墳</b>  はくちょうりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 200m		後円部より前方部が高く、広いという古市古墳群の後期の特徴的な墳形で、濠は満々と水を貯えており、竹内街道からは優美な墳丘を眺めることができます。古代史の伝説のヒーロー日本武尊の陵墓と定められています。
⑤ 2. 9km	<b>小白髪山古墳</b> こしらがやまこふん 前方後円墳 墳丘長 46m		西側にある清寧天皇陵古墳とは30mの間隔を置いて築かれており、主軸が同じで、盾形の周濠がありました。清寧天皇陵古墳とよく似た特徴の円筒埴輪が出土していて、6世紀前半の築造と考えられています。
⑥ 3. 5km	<b>清寧天皇陵古墳</b> せいねいてんのうりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 115m		古市古墳群の最も南側にあり、前方部幅が後円部径の2倍に達し、前方部が最も発達した形を示しています。かつては、巡礼街道が古墳を横切っていました。
⑦ 4. 1km	<b>峯ヶ塚古墳</b>  みねがづかこふん 前方後円墳 墳丘長 96m		5世紀末頃に築造されたと考えられ、二重の濠を有します。出土品は大刀などの武器、銀製の装飾品など3500点を超え、なかでも「銀製三叉形垂飾り」は他に出土例がないものです。周辺を整備した公園は、眺望も良く、人々の憩いの場になっています。
⑧ 4. 2km	<b>峰塚公園</b> LIC はびきの （羽曳野市立生活文化情報センター） 利用時間：9時～22時 休館日：年末、年始 		峯ヶ塚古墳を中心とした公園で、西側の小高い森には終末期古墳の小口山古墳が保存され、見学することができます。また、眺望が良く、二上山も望めます。近くには「LIC はびきの」があり、休憩することもできます。

<p>⑨</p> <p>4.7km</p>	<p><b>仁賢天皇陵古墳</b> にんけんてんのうりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 122m</p>		<p>前方部が後円部より大きく、6世紀前半に築造された古市古墳群の後期の典型的な前方後円墳であるとされています。天皇の名が億計尊(おけのみこと)であったことから、なまって通称「ボケ山古墳」とも呼ばれています。</p>
<p>⑩</p> <p>5.0km</p>	<p><b>野々上古墳</b> ののうえこふん 方墳 一辺 20m</p>		<p>付近から採集された埴輪から4世紀後半頃に築造されたと考えられています。近くの仁賢天皇陵古墳よりも100年ほど古く築造された古墳です。</p>
<p>⑪</p> <p>5.6km</p>	<p><b>稻荷塚古墳</b> いなりづかこふん 前方後円墳 墳丘長50m</p>		<p>住宅街の中にあり、現在は直径 37mのいびつな円形をしています。復元すると墳丘長 50mの前方後円墳だったことがわかりました。6世紀後半に築造されたと考えられています。</p>
<p>⑫</p> <p>6.1km</p>	<p><b>青山古墳</b> 推 あおやまこふん 円墳 径62m(造出しを含む長さ72m)</p>		<p>古市古墳群では最大級の円墳です。未調査ですが、円筒埴輪の特徴から、築造時期は5世紀中頃と考えられています。この辺りは継続して築造された古墳がまとめて確認されており、青山古墳群といわれていますが、現存するのはこの1基だけです。</p>
<p>⑬</p> <p>6.6km</p>	<p><b>浄元寺山古墳</b> 推 じょうげんじやまこふん 方墳 一辺 67m</p>		<p>墓山古墳の前方部西側の外堤に接しており、墳丘の南北方向の主軸線は墓山古墳の外堤にほぼ平行して造られています。墓山古墳との密接な関係があると考えられています。近くで見ると、墳丘が二段に築かれているのがよくわかります。</p>
<p>⑭</p> <p>7.0km</p>	<p><b>野中宮山古墳</b> のなかみやまこふん 前方後円墳 墳丘長 154m</p>		<p>前方部の長さが後円部に比べて短く、高さも 4m低く造られています。造り出しは大きな平面を有しており、出土した馬形埴輪は最古級の例です。築造は5世紀前半とされ、後円部墳には、野中神社があり、春は桜、秋は紅葉で地元の人で賑わいます。</p>
<p>⑮</p> <p>7.4km</p>	<p><b>野中古墳</b> 推 のなかこふん 方墳 一辺 37m</p>		<p>墳頂部からは、5列の木箱に収められた11領の甲冑、鉄製品。周濠部からは4万点を超える滑石(かっせき)製模造品が出土しています。5世紀中頃から後半の築造。この時代を読み解く貴重な情報源として注目されています。</p>
<p>⑯</p> <p>7.6km</p>	<p><b>墓山古墳</b> 推 はかやまこふん 前方後円墳 墳丘長 225m</p>		<p>周囲は深い濠(ほり)と幅の広い堤がめぐっています。5世紀前半の築造で、後円部頂に格子目を刻んだ亀山石製の石棺の蓋石が露出していた、と伝わっています。周辺には4基の陪塚が存在し、この古墳は大王クラスだと考えられています。</p>

<p>①⑦ 7. 7km</p>	<p><b>向墓山古墳</b> <b>推</b> むこうはかやまこふん 方墳 一辺 68m</p> <hr/> <p>羽曳野市文化財展示室 開館時間:10~16 時 休館日:土、日、祝、年末年始 不在時は市役所に連絡</p>		<p>堤の西縁には墓山古墳の外堤を結ぶ「土橋」が設けられており、墓山古墳との密接な関係が考えられています。見学通路からは古墳の築成状況を間近に見ることができます。展示室では、めずらしい埴輪などが展示されています。</p>
<p>①⑧ 7. 8km</p>	<p><b>羽曳野市役所</b> <b>推</b> トイレ 9:00~16:00、日曜 日は使用不可。</p>	<p>庁舎前の広場にはベンチやトイレも備わっていて、休憩することができます。</p>	
<p>①⑨ 7. 9km</p>	<p><b>西馬塚古墳</b> <b>推</b> にしうまづかこふん 方墳 一辺 45m</p>		<p>墳丘はかなり削り取られて、中段の平坦面が失われ落差の大きい墳丘を残していますので、もっと大きかったのではないかと推定されています。円筒埴輪や形象埴輪のほか須恵器が出土しています。住宅街の中にあります。</p>
<p>①⑩ 8. 4km</p>	<p><b>古市駅</b> <b>推</b> 近鉄南大阪線</p>	<p>近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」との間急行で16分。「橿原神宮前駅」との間は時間帯、乗り換えによって異なりますが21分~34分。構内に売店があります。</p>	